

校 報



岩手県立盛岡となん支援学校

矢巾町医大通二丁目1番5号 TEL019-601-2227

令和5年度 第3号

明るく 強く

発行日 令和6年3月29日

## 令和5年度第3回学校運営協議会終わりました！

「となん支援学校の学習の充実のために！地域のために本校ができること」をテーマに、熟議がなされた学校運営協議会。「インクルーシブ教育を推し進めよう！」

「両校の動線が短くなるよう動こう！」などなど、昨年度より一歩進んだ熟議が展開されました。また、今年度は、委員さんの御意見に対して、保護者さんや本校職員の声、児童生徒と交流のあった『はつらつえぞ森会』さんや名取さんの声を融合させ、具体的な活動や学校運営協議会としてのありようも膨らませることができたように思います。

今後の学校運営協議会としては、来年度、東小との交流について具体的に進めていく様子や交流の実績をふまえて、虹の架け橋について県への働きかけを進めることを確認しました。

実は、今回委員さんにこんな体験をしていただきました。

自慢の図書室の見学やスマート家電\*1の体験、VR体験\*2をしていただきました。ぜひ、町のみなさんも、東小学校の子ども達もいかがですか？ぜひ、おいでください。地域のみなさんに支えられて「盛岡となん支援学校」があることを実感できた学校運営協議会でした。これからも自然に、地域のみなさんとともにある盛岡となん支援学校でありたいと思います。

\*1 「アレクサ！カーテン開けて」声の指示で、カーテンを開けたり、照明をつけたり、ラジオをかけたりできます。

\*2 スキーのゴーグルのようなものをつける  
と、外国の町に自分が今そこに立っていたり、まるで自分が飛行機に乗って見ているかのような光景を見ることができます。

委員のみなさん 地域のみなさん 本当にありがとうございました。来年度も引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

「どうして外部との交流のハードルが高いと先生方は思っているの?」「ボランティアはありますか?」学習の充実のために、様々な角度からの委員さんの質問により本校で学んでいる児童生徒や学校の実情が共有されていきました。熟議された御意見は全て貴重なものでした。下記は、大変恐縮ですが、委員さんの最後の一言を御紹介します。

「盛岡となん支援学校の学習の充実のために! & 地域のために本校ができること」

第3回学校

協議した内容が実現に向かうといいですね。宣伝になりますが、ニュースポーツの道具や機器充実しました。貸し出しできます。活用ください。

小学校もカリキュラムを見直しています。「何ができるか、どうすればできるか」となんさんと東小との交流を具体的に相談し合いながら一つでもやっていきたいですね。

第3回学校運営協議会(2月27日火)今年度の:。今回は、職員・保護者・地域の方々の声を受け熟今年度のまとめは...、それぞれの御意見は...後

です。み

ます。

東小・地域 と となんが、ぜひ Win-Win のようになってほしいなあと今回も切に感じました。

やはばひがししょうがっこう おぼら けん こうちようせんせい  
矢中 東 小 学 校 小 原 賢 校 長 先 生

ふじさわじちがい みんせいいいん などりやすひ  
藤 沢 自 治 会 民 生 委 員 名 取 泰 博

となん支援学校は矢中に来てまだ新しいのに来るたびに地域の人との理解の深まりを感じています。これからが非常に楽しみです。

東小と本校の交流があれば、その先に虹のかけ橋が実現するのかなと思います。本当の交流の一つでも具体的に実現できればと思います。

この会のことをみなさんに知らせフィードバックしたことが本当によいですね。素晴らしいです。引き続き行ってほしいです。

学習指導要領に対応し、学校運営協議会をはじめ社会に開かれた学校づくりを進めます。来年度の学校経営計画も見直していきます。



本日欠席

のなか しんえつ  
野 中 伸 悦 さん

委員のみなさん、一年間本当にありがとうございました。